



日本語学会

The Society for Japanese Linguistics

大会運営サポーター 導入します

〈趣旨〉

- ・日本語学会の大会運営に若手会員に参画してもらうことで、中堅以上の会員と若手会員の間のネットワークを構築し、大会運営の効率化と大会の活性化をはかる。

〈募集条件〉

- ・日本語学会の会員であること。
- ・大学院生もしくは大学院修了後数年程度の若手研究者であること。
- ・学会運営に参画することに意欲的であること。

〈主な業務内容〉

- ・大会1日目午前開始の事前打合せに参加。
- ・大会1日目午後の口頭発表会場の会場係（マイク，照明等）を担当。
- ・大会2日目午後の大会企画の会場係（資料配付，マイク等）を担当。

（担当会場は希望を聞いたうえで割り振ります。）

〈その他〉

- ・大会参加費免除。
（旅費・懇親会参加費は自己負担でお願いします。）
- ・大会運営サポーターMLにて情報共有。

学会の未来をともに！

【お申し込み・お問い合わせ】

taikai@jpling.gr.jp（日本語学会 大会企画運営委員会）

2019年度春季大会は、試験的に会場校の近郊の大学に所属している学会関係者の紹介により、下記の9名がサポーターとして参加します。

市地 英（大阪大学大学院生）
上林 葵（大阪大学大学院生）
徐 茂峰（関西大学大学院生）
高谷由貴（岡山大学研究員）
山際 彰（関西大学非常勤講師）
山口翔平（関西大学大学院生）
山口龍輝（関西大学大学院生）
山田伸武（大阪大学大学院生）
山本 空（関西大学大学院生）